

令和5年1月10日発行

高寺コミセンだより 1月号



発行・編集：高寺コミュニティセンター
電話・FAX：0242-85-2001
E-mail：takatera-cc@town.aizubange.fukushima.jp



新年 明けましておめでとうございます。

高寺地区の皆さまには、輝かしい新年を迎えられましたことと、お慶びを申し上げます。

高寺コミュニティセンター長・地域づくり協議会長として、3年を経過しました。就任時はコロナウイルス感染症がまだ、新しい、得体の知れない病気の流行として騒がれておりました。それが今日では、第8波として、まだまだ猛威を振るい、日常の生活や経済活動に大きな影を落としております。このことは当然、必要不可欠な活動の次にあるコミセンの行事・教室の実施には、絶対の障害となっております。大きなスポーツ大会などは、開催の可否が議論されました。行政区毎の対抗戦は今後、考えないとした地区や、開催を決定した大会に、参加チームがなかったなど様々であります。私自身、この間に中止となっている大きな大会の再開には、例年の実施より、大きな決意とエネルギーが必要となっていると感じております。

新しい年を迎え、出来なかったことを振り返り、ならばどんなことができるのか考えると、頭がオーバーヒートしそうになります。それもそのはず、65歳になりました。老人福祉法では、立派に老人に区分されます。先日、いつものコンビニで用を済ませ車に戻ろうとすると、会話するにはジェネレーションギャップを感じるに違いない青年が追いかけてきました。「おとうさん、これ忘れてますよ」レジのカウンターに置いた私の財布でした。彼は、お礼を言う間もなく立ち去りました。前述したこと考えながらの買い物のときでした。

新しい年が良い年でありますようにと願うより、良い年にするんだという気持ちになりました。

令和5年も、当コミセンの試行錯誤に、ご協力をお願いいたします。

高寺地区地域づくり協議会会長 田部義康

《 年 忘 れ 将 棋 大 会 開 催 》

12月22日（木）に開催した将棋大会は6名の参加でトーナメント方式で開催しました。参加者の皆さんも将棋は久しぶりというお話で、静かながらも熱い戦いが繰り広げられました。

結果は優勝が小畑博司さん（杉山）、準優勝が小久保敏晴さん（片門）第3位が山口常郎さん（窪）でした。コミセンでは将棋大会を恒例行事にしたいと考えております。

次回開催も決まりましたらコミセン便りでお知らせする予定です。



《ふれあいサロン開催のお知らせ》

ふれあいサロンを下記の通り開催いたします。

日時：令和5年1月26日（木）午後2時～

場所：高寺コミュニティセンター

会費：700円（新年会）

*今回も社会福祉協議会の車で送迎いたしますので、送迎を希望される方は1月23日（月）までにコミセンにお電話下さい。

☎85-2001